



清流

●学校教育目標

夢をもち、心ゆたかに たくましく
学びに向かい 未来を拓く子どもの育成

●めざす児童像

・進んで学び、やりぬく子 ・仲よく助け合う子 ・強く、たくましい子
精華町立山田荘小学校 学校だより 4月号 令和5年4月6日

学校HP!



令和5年度 スタート!

… 校長 竹花 真治 …



4月6日、子ども達の元気な挨拶の
声が校舎に響きわたり、活気に満ち
た新年度がスタートしました。7日
の入学式で新1年生44名を迎え、本年度は児童2
68名、教職員34名で、令和5年度山田荘小学校
のスタートです。



本年度も学校教育目標を上記とし、目標を達成す
べく、教育活動を進めます。目標を、より具体的育
成したい児童の姿にかえたのが下記囲みです。

本年度も、本校では、3年目の校長をさせていた
だく、竹花真治と申します。保護者の皆様、地域の
皆様と連携を大切にしながら、一人一人の子ども達
を伸ばしていくために、精一杯努力する所存です。
どうぞ、よろしくお願いいたします。

昨年度の4月は、まだまだコロナ禍の中にあり、
学校での教育活動に様々な制限がありました。しかし、
この4月1日に文部科学省より発出された「学校
における新型コロナウイルス感染症に関する衛生
管理マニュアル」によると、感染症対策を講じつ
つ、音楽での合唱や、家庭科における調理実習等、
制限の緩和が見られます。

学校では、コロナ禍で最もできなかった「子ども
達のつながり」を深めることを重点とし、授業中
における子ども達の意見交流の場面を充実させること
や、昼休みの時間を5分伸ばしたり、朝休みの時間
の制限をなくしたりすることで、子ども達が思いっ
きり遊んでつながりできるよう、取組を進めます。

とはいえ、コロナ禍がすべて無くなったわけでは
ありません。校内や地域での感染状況を見つつ、今
後も対応していきたいと考えま
す。子ども達の健康管理、今後と
もよろしくお願いいたします。



夢をもち 夢をもち、目標に向かって努力する子ども
心ゆたかに 人権感覚・道徳心、他者理解、友達・社会とつながる力
たくましく 粘り強い意志 健康でたくましく生きる力
学びに向かい 主体的に学習に向かい、自分で考えて自ら学ぶ児童
未来を拓く子ども 自らを見つめ、挑戦し続ける子どもの育成

中でも「学びに向かい」⇒「学習面」について、
重点的に取り組みます。授業などが「受け身的」な
勉強になってしまうのではなく、自分から学びに向
かう「主体性」を育てていきたいと考えます。昨年度、
子ども達に行ったアンケートの中でも「自分か
ら学ぼうとすることは好きですか」の質問に対し、
約四分の一の児童が否定的な回答をしていました。
学校の教育活動は、全てが「学び」ではあります
が、とりわけ、教科の学習において、「主体的に学
びに向かい、明日の授業が楽しみ」と思える子ども
達を育てるべく、本年度、重点的に教育活動を進め
ていこうと考えています。

そのためには、学校が、子ども達にとって安心・
安全に思える場でなければなりません。子ども達
が、教職員・保護者・地域の方々から「包み込まれ
ている」という安心感を持ちながら、伸び伸びと学
校生活を送っていけるよう、私たち教職員が、まず
は子ども達、そして保護者・地域の方々と「つなが
り」を深めながら、教職員一同、一丸となって教育
活動を進めていく所存です。

本年度も、保護者・地域の皆様、ご支
援・ご協力を心よりお願い申し上げます。



コロナ対応について

本日の始業式、子ども達には「マスクは
してなくてもいいんだよ。でも、心配な人
はおうちの人と相談してください。」と話
しました。学校では3月24日に発出した文
書（1年生家庭には送付）に基づき、校内・地域
の状況を見極めながら対応していきます。

今後の対応、3点変更いたします。ご理
解・ご協力お願いいたします。

- ① 朝の健康観察は続けてください。健康
カードへの記入、提出は必要ありません。
- ② 登校後、検温カメラ前を通過しての、
児童への検温はいたしません。
- ③ 児童のコロナ感染に関わってのメール
配信はいたしません。（感染が拡大している
状況や、学級閉鎖等の連絡はいたします）

～ 令和5年度山田荘小学校は ～

- ① 上部にも記載しましたが、多くの子ども達とつながりを
深めたり、より多くの目で子ども達を見ていくために、担任
の授業交換などで指導を行います。（例 体育と音楽の授業の交換）
- ② 3年生から6年生まで、理科の授業において、専科教員
（皆川先生）による授業を行います。
- ③ 本年度も、ICT機器の活用を積極的に進め、活用能力の
向上や、授業における効果的な活用を図っていきます。
（タブレットの持ち帰りは木曜日を基本としますが、他の曜日もち
帰る時があります。1年生は設定等が整ってからの使用です。）
- ④ 読書活動に力を入れ、朝読書の充実や、木曜日は「読書
の日」として、家庭学習も読書を中心に取り組みます。
- ⑤ 子ども達のつながりを深めるために、昼休みを週3回
（昨年度2回）、朝休み（昨年度まで無し）を毎日遊べるようにし
ます。また、掃除の時間を週3回に増やします。（昨年度2回
汚れている時は適宜実施） 以上、ご理解・ご協力お願いいたします。